

ServeRAID M5210/M5210e アダプターのデバイス・ドライバーは OS標準ではなくLenovo版を使用してください

ServeRAID M5210/M5210eアダプターを搭載した構成において、これらのデバイス・ドライバーにOS標準のバージョンを使用することにより以下の問題が発生する可能性があります。ServeRAID M5210/M5210eアダプターに対しては、Lenovoが提供しサポートするデバイス・ドライバーを使用してください。

<事象1>

ServeRAID M5210/M5210eを搭載した機種において、OSの導入に失敗する

Operating system installation failes with LSI M5210 Or M5210-E – IBM Server
<https://www-947.ibm.com/support/entry/myportal/docdisplay?Indocid=migr-5095316>

【対象となる構成】

OS

- Windows Server 2012 R2
- Red Hat Enterprise Server 6.5 (全てのアップデート)
- SUSE Linux Enterprise Server 11 (全てのサービスパック)
- SUSE Linux Enterprise Server 11 for SAP Applications (全てのサービスパック)

ServeRAID アダプター

- ServeRAID M5210 SAS/SATA Controller for System x(型番:46C9110)
- ServeRAID M5210e SAS/SATA Controller for System x(型番:46C9117(CTO))

デバイス・ドライバー

- OS標準(inbox)のデバイス・ドライバー

【解決策】

これらのOSの将来のバージョンにおいては、M5210/M5210e用の更新されたデバイス・ドライバーが含まれるようになる予定です。

【回避策】

インストールの最初の段階でLenovoによりサポートされたServeRAID-M5210/M5210eのドライバーを手動で追加することでインストール時にハードディスクを認識させることができ、OS導入の失敗を防ぐことができます。

Windows 2012の場合、USBメモリーなどにドライバーを用意しておき「ドライバーの読み込み」ボタンを押してUSBメモリーキー内のドライバーを指定します。
OS標準のデバイス・ドライバーを使用した場合にもドライブが認識されドライブの一覧に表示されます

が、インストールを続行するとインストールの途中や再起動時にクラッシュする場合があります。

RHELやSLESのインストールは以下の手順で行って下さい。通常、RHELはLenovoのドライバーを追加しなければドライブを認識することができません。SLESも同じです。Lenovo提供のServeRAID-M5210/5210eのドライバーを使用しない場合、インストールが失敗することがあります。

Lenovoから提供されたServeRAID-M5210/M5210e用のドライバーの導入手順

あらかじめUSBメモリーキーにisoドライバーファイルを用意してサーバーに接続しておきます。

- I. インストールの最初の画面でスペースキーを押します。
- II. 次の画面で「e」キーを押します。
- III. 次の画面で「e」キーを押します。
- IV. 「grub edit> kernel /images/pxeboot/vmlinuz」の最後尾にスペースを1つ入れて「dd」と入力し「Enter」キーを押します。
- V. 次の画面で「kernel /images/pxeboot/vmlinuz dd」が選択されている状態で「b」キーを押してブートします。
- VI. インストールが開始し「Do you have a driver disk?」で停止しますので「Yes」を選択して「Enter」キーを押します。
- VII. ドライバーが入っているメディアを選択してダウンロードした.tgzファイルを展開した.isoファイルを指定し「OK」を選択して「Enter」キーを押します。
- VIII. 以降、通常インストールを続行します。

OSインストールの途中のドライバー適用箇所にて ServeRAID-M5210/M5210e の最新のドライバーをダウンロードしてご利用下さい。

ドライバーファイルは FixCentral Webページにて該当機種、該当OSを選択してダウンロードして下さい。

FixCentral

<http://www.ibm.com/support/fixcentral/>

【追加情報】

上記OSに標準で含まれるServeRAID-M5210/M5210eのドライバーはドライブを認識できているのでコントローラーと正しくコミュニケーションしているように見えます。しかし、OS導入を進めるとServeRAID-M5210/M5210eコントローラーのコミュニケーションは継続できなくなりドライブを認識できなくなります。

OS導入に一度失敗した場合Lenovo提供のデバイス・ドライバーを使用してはじめてから再度インストールし直すことが必要です。

OS導入に失敗しなかった場合でも、OS標準のデバイス・ドライバーによる不具合の可能性を排除するために可能な限り早い段階でLenovoが提供するデバイス・ドライバーに更新してください。

<事象2>

ServeRAID M5210/M5210eにWindows Server 2012に標準で含まれるデバイスドライバを使用するとパフォーマンスが低下する

Reduced drive performance when using inbox or native MegaRAID drivers with M5210 or M5210e on Windows 2012 – System x, BladeCenter, Flex System
<https://www-947.ibm.com/support/entry/myportal/docdisplay?Indocid=MIGR-5093777>

【対象となる構成】

OS

Windows Server 2012（サービスパック問わず）

ServeRAID アダプター

ServeRAID M5210 SAS/SATA Controller for System x(型番:46C9110)

ServeRAID M5210e SAS/SATA Controller for System x(型番:46C9117(CTO))

デバイス・ドライバ

OS標準(inbox)のデバイス・ドライバ

【解決策】

FixCentralより最新のM5210/M5210e向けデバイス・ドライバ(Windows Server 2012対応のもの)をダウンロードし適用してください。

FixCentral

<http://www.ibm.com/support/fixcentral/>

【追加情報】

Windows Server 2012に含まれるバージョンのM5210/M5210e向けのデバイス・ドライバにはパフォーマンスが十分に発揮できない既知の不具合があります。

【免責】

当内容は、お客様、販売店様、その他関係者が、System x, Flex Systemなどを活用することを目的として作成しました。詳細につきましては、URL(<http://www.lenovo.com/legal/jp/ja/>)の利用条件をご参照ください。

当技術資料に含まれるレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社およびLenovo Enterprise Solutions（以下総称して、LES）以外の製品に関する情報は、各提供ベンダーより提供されたものであり、LES はその正確性または完全性についてはいかなる責任も負いません。

当技術資料の個々の項目は、LESにて検証されていますが、お客様の環境において全く同一または同様な結果が得られる保証はありません。お客様の環境、その他の要因によって異なる場合があります。お客様自身の環境にこれらの技術を適用される場合は、お客様自身の責任と費用において行なってくださいますようお願いいたします。